

第 15 回 （ 令和 7 年 12 月 ）

宮 津 市 教 育 委 員 会
定 例 会 議 事 録

令和 7 年 12 月 22 日開会

第 15 回（令和 7 年 12 月）宮津市教育委員会定例会会議録

日 時 令和 7 年 12 月 22 日（月）午前 9 時 00 分～
場 所 宮津市福祉・教育総合プラザ応接会議室
出席者 山本雅弘 伊藤正 尾崎里花子 藤井陽子 林亘浩
事務局 永濱教育次長 河合学校教育課長 吉岡社会教育課長 河森文化財保護担当課長
大見総括指導主事 森本学校教育課参事 井上学校教育課参事 細見（晋）指導
主事 細見（剛）指導主事 小牧学校教育係長

（傍聴者 2 名）

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 会期の決定
- 5 教育長報告
- 6 議 事
 - 議第 26 号 令和 8 年度事務局及び学校その他の教育機関の職員（府費負担職員を除く。）
の定期人事異動方針について
 - 議第 27 号 令和 7 年度一般会計補正予算（第 8 号）（教育委員会関係分）について
- 7 報 告
 - 報告 9 号 第三次宮津市子どもの読書活動推進計画（中間案）について
- 8 その他
 - (1) 1 月の主な日程（教育委員会関係分）について
- 9 閉 会

－開会： 9:00－

山本教育長

只今から、令和7年第15回宮津市教育委員会定例会を開会し、ただちに本日の会議を開きます。

それでは、次第に沿って会議を進行します。

■次第2「前回会議録の承認」

各委員よろしければ、伊藤教育長職務代理者と林委員にお世話になります。

■次第3「会議録署名委員の指名」

会議規則第18条第2項の規定により、教育長において林委員と藤井委員を指名しますので、よろしくお願ひします。

■次第4「会期の決定」

本日の定例会の会期は、1日としたいと思います。
これにご異議ありませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日間と決定いたします。

山本教育長

■次第5「教育長報告」

【報告事項】

○先日の教育フォーラムには、お忙しい中、出席いただきありがとうございました。今年度は、平田オリザ様に講演をお世話になりました。出席者からは、平田先生の講演を始め、小中高校生、大学生の発表も含めて、好感触なご感想を多くいただいています。

1 市立幼稚園、小中学校の状況について

○2学期もあと2日で終了となります。この間、インフルエンザにより、学校閉鎖、学級閉鎖がありました。栗田小は、本日、終業式を行い、給食を喫食後、下校とすることとしました。

○12月28日から1月4日まで学校業務休止期間となります。

2 各種の行事・事業から

○12月1日の総合教育会議で、教育大綱・第3期教育振興計画の中間案につきましてご意見をいただきました内容を踏まえて、12月議会最終日の議員全員協議会で中間案の報告をさせていただき、パブリックコメントを経て、計画の成案に向けて、進めていきたいと思ひます。

○デルレイビーチ学生訪問団の報告会が12月17日に開催されました。今回は高校生のみ参加でしたが、宮津中の英語科の教員が引率として参加しました。貴重な経験になったと思ひます。英語力の向上に向けては、新たに、生成AIを活用した英語学習アプリの導入について予算要求をしていくこととされています。

3 新しい京都府立高校入学者選抜について

○令和9年度入学生（現中学2年生）から入学者選抜学力検査の制度が変わることとなりました。

4 その他

○令和7年度文部科学大臣表彰（社会教育関係）について、黒岡芳子さんが、社会教育功労者表彰を受賞されます。また、優良公民館表彰として、吉津地区公民館が受賞されることが決まりました。

それでは、委員の皆様から報告等がありましたらお願いします。

伊藤教育長職務代理者

教育フォーラムについて、年々、内容が充実していると感じました。平田先生の講演も、とてもよい内容でしたし、探究的な学びが高校までしっかりと継続していると感じました。大人のふるさとみやぶ学も社会教育課の方で取り組んでいただいていますので、宮津市の教育の特徴が出ていたと思います。大学生がフロアからも参加していて、自分の言葉でしっかりと発言していたと思います。

山本教育長

探究的な学びは、子どもたちがふるさとみやぶ学を小中学校で学び、自分が興味を持ったテーマや地域課題を高校でも継続して取り組むことが重要だと思っています。

今年度から取り組んでいる放課後探究スクールは、学校の中では、同年代でしっかりと学び、放課後に異年齢での探究に取り組むもので、全国的にもあまり例がないと思っています。

探究することが目的にならないように、子どもたちが話し合い、コミュニケーションを取りながら取り組めるよう進めていきたいと思っています。

■ 6 議事

山本教育長

それでは、議事に移ります。

議第26号「令和8年度事務局及び学校その他の教育機関の職員（府費負担職員を除く。）の定期人事異動方針について」事務局から説明をお願いします。

河合学校教育課長

宮津市教育委員会基本規則第16条第1項第4号の規定により、委員会の議決を求めるものです。

令和8年度の定期人事異動方針につきましては、第7次宮津市総合計画後期計画や宮津市教育大綱・第3期教育振興計画の初年度となり、総合計画に掲げる重点プロジェクトをはじめ、子育て環境の充実等を協力を推し進めていかなければならないことや組織・人材を育成するため、人材育成基本方針を改訂し、「より自ら考え、行動する宮津市役所」の実現を目指しているところです。また、公務員制度改革を踏まえ、若手や女性・専門人材を積極的に登用し、持続可能な市役所、地域創生を担う人材育成を重視することとしています。

これらを踏まえ、目指すべき職員像、異動の基本方針に加えて、幼稚園教職員異動方針として、幼稚園教育の充実と一層の推進を図るため、教職員同士の情報共有や協力体制を充実し、市内の幼稚園全体のバランスを考慮し、必要に応じて適正な人事異動を行うこととしています。

異動発令時期は、令和8年4月1日としています。

以上、簡単ではございますが、説明とさせていただきます。ご承認、賜りますようお願いいたします。

山本教育長

ただ今の事務局からの説明に関して、質問等がありましたらお願い

します。

特にないようでしたら、議第 26 号「令和 8 年度事務局及び学校その他の教育機関の職員（府費負担職員を除く。）の定期人事異動方針について」は承認することとして御異議ございませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

議第 26 号「令和 8 年度事務局及び学校その他の教育機関の職員（府費負担職員を除く。）の定期人事異動方針について」は提案どおり承認されました。

山本教育長

次に、議第 27 号「令和 7 年度一般会計補正予算（第 8 号）（教育委員会関係分）について」事務局から説明をお願いします。

河森文化財保護担当課長

宮津市教育委員会基本規則第 16 条第 1 項第 9 号の規定により、委員会の議決を求めるものです。

今回の補正予算につきましては、精算に伴います国庫支出金の返還金 563 千円でございます。

内容といたしましては、文化的景観整備事業におきまして、仕入れの額から消費税分を控除することとなったことに伴います精算であります。

以上、簡単ではございますが、説明とさせていただきます。ご承認、賜りますようお願いいたします。

山本教育長

ただ今の事務局からの説明に関して、質問等がありましたらお願いします。

特にないようでしたら、議第 27 号「令和 7 年度一般会計補正予算（第 8 号）（教育委員会関係分）について」は承認することとして御異議ございませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

議第 26 号「議第 27 号「令和 7 年度一般会計補正予算（第 8 号）（教育委員会関係分）について」は提案どおり承認されました。

次に、報告第 9 号「第三次宮津市子どもの読書活動推進計画（中間案）について」事務局から説明をお願いします。

吉岡社会教育課長

宮津市教育委員会基本規則第 17 条の 2 第 1 項第 1 号の規程により、委員会の承認を求めるものです。

現行の第二次宮津市子どもの読書活動推進計画が令和 7 年度末で期間満了となることから、策定を進めているものです。

計画策定の趣旨としまして、子どもの読書活動は「言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」であり、社会全体でその推進を図るものです。

中間案の主な具体的な推進方策としまして、

1 家庭における読書活動の推進

家庭は、教育の出発点として、子どもが生涯にわたって読書に親しみ、読書を楽しむための読書習慣を日常の生活をとおして形成される場です。定期健診や家庭訪問など様々な機会を通じて、子どもの読書

活動の重要性について情報提供し、理解の促進を図り、読み聞かせの楽しさや方法など、家庭で子どもと一緒に本に親しむきっかけづくりを進めます。

2 学校等における読書活動の推進

学校等で読書活動を推進するためには、子ども自らが本に親しみ、主体的に読書に取り組む環境を作ることが重要です。また、幼稚園などの就学前施設における取り組みとしましては、発達段階に応じた内容の絵本や物語などを選ぶことがより一層乳幼児の興味・関心を高め、読書活動の推進につながると考えており、それらの選定や購入する絵本等の選定について、地域ボランティアや市立図書館等と連携・協力することとしています。

小・中学校における取組や教職員の推進体制としましては、読書活動を教育活動全体を通じて実施し、本に親しむ学校風土を培っていく努力が求められており、読書活動の意義と重要性について、全ての教職員が深く自覚することが必要です。

朝読書の時間を設けたり、終わりの会などを活用し、読んだ本の紹介や発表を行うなど自主的で創意的な活動を推進することとしています。

また、学校図書館の役割と取組では、活発な読書活動を推進するためには、児童生徒の知的活動を促し、興味・関心に応える魅力的な図書資料の整備・充実が重要であり、ニーズに応えながら魅力的な刺激を与えられるような図書資料の計画的整備や活用しやすい整理方法、配架の工夫を推進することとしています。

3 地域社会における読書活動の推進

宮津市立図書館の役割と取組としまして、全ての子どもが豊富な図書の中から自由に選択し、読書を楽しみ、知りたい情報を得るなどの読書活動の恩恵を受けることができる場所であり、立ち寄りやすく心地よい場所として、本に触れるきっかけが生まれる場所です。お話し会の実施や子どもに薦めたい図書の展示会の開催など、地域における読書活動を推進する上で中心となる施設として、また、家庭や学校等への支援をする重要な役割を担っています。幼児・児童向け図書を充実するとともに、読書に親しみやすい空間づくりを進め、定期的なお話会やとしょかん映画会などの子ども向けイベントの充実を図ることとしています。

4 効果的な読書活動の推進

関係機関等の連携・協力、啓発、広報の推進としまして、京都府立図書館や府内の図書館との相互貸借を進めるとともに、広報誌やHPにおいて、市立図書館の各種情報提供や行事案内のチラシの配架、SNS等での情報発信など、様々な機会を通じて、子どもの読書活動の啓発に努めることとしています。

続きまして、令和7年6月2日から7月31日までの期間で、就学前施設の乳幼児及び小学校1年から3年生の保護者と小学校4年から6年生及び中学校の児童生徒を対象に実施しました、子どもの読書に関するアンケート結果について、ご報告いたします。

始めに、保護者アンケートでは、「お子さんは、本（読書）が好きだと思いますか」の問いには、90%以上が、「好き」「どちらかと言えば好き」と答えました。「あなたは、お子さんの本をどのようにして用意していますか。」の問いに、一番多かった答えは、「書店等で買う」次に多かったのは、「図書館・移動図書館で借りる」次いで、「学校の図書室で借りる」となっています。これらの結果から、多くの保護者が

子どもが、本に触れる機会を与えていることが分かります。児童生徒のアンケートでは、「本を読むことは好きですか」の問いに、「好き」又は「どちらかといえば好き」と答えた割合は、小学生で約70%、中学生では61%でした。「あなたは図書館から、1ヶ月にどれくらいの本を借りますか」の問いに、「0冊」と答えた割合が小学生で46%、中学生では73.7%となり、年齢が上がると図書館で本を借りない傾向になっています。図書館に行くことや行ったことがあっても、本を手に取り、借りる割合は少ないという結果となりました。

本日、中間案につきまして、ご意見をいただき、ご承認いただけましたら、令和8年1月にパブリックコメントを実施し、3月上旬に最終案の審議を宮津市図書館協議会で行い、今年度末の成案を予定しております。

以上、簡単ではございますが、説明とさせていただきます。ご承認、賜りますようお願いいたします。

山本教育長

ただ今、事務局から説明に関して、質問等がありましたらお願いします。

伊藤教育長職務代理者

智恵の輪読書プランについて、今まであまり目にする機会がなかったように思いますので、改訂されるに当たっては、多くの保護者や学校関係者の目に留まるように周知をお願いします。

内容については、学校や市立図書館の活動や取り組みが、熱心にされていることが分かりますし、子ども向けの資料や図書も充実していると実感しています。一方で、保護者へのアンケートの回収率が悪いのは残念に思いますので、方法については、次回から改善をしていただきたいと思います。

吉岡社会教育課長

QRコードを読み取っていただく方法でお願いし、再依頼も行いましたが、回収率は低い結果でした。次回は、調査依頼方法を工夫していきたいと思います。

伊藤教育長職務代理者

児童書や絵本は、市立図書館は充実していると思いますので、貸出冊数が減っているのは残念に思います。

山本教育長

学校図書館を含め大人が、家や図書館で子どもが本に親しむ、手に取る機会や環境を整え、大人も本を読んでいる姿を見せることが大切だと、平田先生もおっしゃっていました。計画を基に、推進していきたいと思います。

藤井委員

昨日、市立図書館の紙芝居がとても充実しているので、お借りして、地域で小学生に紙芝居を読む機会がありました。子どもたちもですが、保護者の方々がとても良かったと言って楽しんでいただけたようでした。視察に行かせていただいた、やまぶき支援学校では、校舎に入ってすぐの場所が図書室になっていて、くつろぎながら本に触れられるようになっていました。本が身近にある環境づくりの大切さを感じました。

尾崎委員

やまぶき支援学校では、字が読めなくても、本を手にして見ている児童生徒も多くいました。読んでもらう事が少なくても、活字や絵に触れて見るだけでも想像力が広がるのではないかと感じました。

山本教育長

他にないようでしたら、報告第9号「第三次宮津市子どもの読書活動推進計画（中間案）について」は承認することとして御異議ございませんか。

出席委員

異議なし

山本教育長

報告第9号は承認されました。

山本教育長

■ 8 その他

◆ 次回教育委員会日程

○ 定例会 1月27日（火）午前9時～

他になければ、第15回宮津市教育委員会定例会を閉会します。
ありがとうございました。

－ 閉会： 10：10－